

循環共生型社会の実現による 地域再生に向けて

～地球環境と地方創生への知の貢献～

東日本大震災の後、急速に進んでいる自立分散型エネルギーの導入は地方を再生する新たな解決策になり得ないか。地域の資源を活用し、資源を循環させ、そこから発生する恵みを大学の知恵も活かしながら、地域の経済・社会に取り込むことで地域を再生することができないか。

本シンポジウムでは、自立分散型エネルギーの導入、地域資源循環の構築による地域再生への貢献の可能性について事業実施団体による事例紹介や、学識者や行政の担当者などが今後の展望について意見を交換します。

参加費：**無料**

日時

平成27年1月15日（木）

シンポジウム **13:00～17:00** （開場 12:00）
相談会 **17:15～18:00**

会場

岡山大学

シンポジウム **創立五十周年記念館 金光ホール**
相談会 **ホール隣接会場にて**

対象

学生、学識者、地方公共団体職員、地域づくり・まちづくり団体、民間事業者など、どなたでも参加できます。

定員

400名（予定）
（先着順：定員になり次第、締め切らせて頂きます。）

アクセス

○バス（岡電バス）：

- ・ J R 岡山駅西口から「岡山理科大学」行または、J R 岡山駅前から「岡山大学・妙善寺」行に乘車、「岡大西門」下車、徒歩約1分。
- ・ J R 岡山駅前から「津高営業所」行に乘車、「岡山大学筋」で下車、徒歩約7分。

※ J R 岡山駅前からの路線は市内を廻るため時間がかかります。

○電 車：J R 津山線「法界院」駅で下車徒歩約10分

○タクシー：J R 岡山駅西口広場からタクシーで約7分

利用者用駐車場がございませんので、公共交通機関を利用してお越しください。



13:00	<p>■開会あいさつ 環境省 総合環境政策局長 小林 正明 岡山大学 理事(研究担当)・副学長 山本 進一</p>
13:20	<p>■学識者からの事例発表 (10分×2名) ・岡山大学 環境生命科学研究科長 神崎 浩 ・岡山大学 地域総合研究センター副センター長 三村 聡</p> <p>■自治体等からの事例発表 (10分×6団体) ・富山県立山町 ・岡山県西粟倉村 ・岡山県津山市 ・一般社団法人徳島地域エネルギー ・イズミヤ株式会社 ・積水ハウス株式会社 ※発表順は前後する場合があります。</p>
14:40	休憩
15:10	<p>■パネルディスカッション 「循環共生社会の実現による地域再生のためのステークホルダーの協力等について」 (仮題) コーディネーター：岡山大学 上級リサーチ・アドミニストレーター 花岡 千草 パネリスト：上記事例発表者等</p>
(終了予定)17:00	
17:15	■相談会(グリーンプランパートナーシップ事業関連) 環境省
(終了予定)18:00	

■申込方法 ※ご参加いただけない場合のみご連絡いたします。

○FAXの場合

下記の参加申込用紙に必要事項をご記入のうえ、申込先に送信してください。

○E-mailの場合

電子メールにて、送信タイトル「循環共生型社会の実現による地域再生に向けて参加希望」とご記入のうえ、本文に①お名前、②所属(会社・学校名、部署名・役職・学年等)、③住所、④電話番号、⑤e-mailアドレスをご記入いただき、申込先に送信してください。

■問い合わせ先

シンポジウム事務局 株式会社オリエンタルコンサルタンツ (担当：二村、若松)
E-mail : sympo@oriconsul.com

申込先

FAX : 03-6311-8025

E-mail : sympo@oriconsul.com

申込締切 平成27年1月9日(金)

シンポジウム「循環共生型社会の実現による地域再生に向けて」参加申込用紙

ふりがな お名前			
所属(会社・学校名、 部署名・役職・学年)			
ご住所			
電話番号		E-mailアドレス	

※ご記入いただいた個人情報は本シンポジウムに関する以外には利用いたしません。